

まだらの風



令和7年3月24日
学校便り No.24
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

原目から学校におりてくる道沿いは菜の花で黄色く彩られ、玄関のチューリップは新芽を伸ばしています。入学式に向けて購入した花苗を中学生がポットに移しかえてくれました。別れと出会いの春を迎えようとしています。

星空観察会～満天の星空にISSがすい込まれていきました～

3月11日夕方、学校の屋上で星空観察会を行いました。天体望遠鏡から月をのぞいてみると数十秒で視野からはずれ、月が動いていることが実感できます。吉田誠也教頭のガイダンスを受けて、シリウス、ペテルギウス、スバル、木星や天の川などを見つけ、天体の学習をしている小学4年生がオリオン座や冬の三角を説明してくれました。7時40分過

西の空を上昇する
ISS



ぎには西の空を上昇していくISS(国際宇宙ステーション)を目視することができました。ISSはものすごいスピードで夜空を駆け上がり、みるみるうちに東の空に消えていきました。馬渡島の澄み渡った空は、雲がない夜には数えきれないほどの星を見つけることができます。空を見上げてみると思わぬ発見があるかもしれませんね。

寒風を吹き飛ばす熱戦～お別れソフトボール大会2～

3月18日、「MADARA CUP お別れソフトボール大会2」を行いました。前回受験のため参加できなかった中学3年生も参加して、全校児童生徒と職員、保護者さんも交えた今期最終戦です。「チームアオキ²」VS「チームサカグチ」の対戦は、折からの強風に吹雪舞う中、序盤に猛攻を見せた「チームサカグチ」が大量リードを奪いました。しかし、中盤から「チームアオキ²」が翔太先生、野口先生の二者連続ホームランなどで一気に追い上げます。最終回一打逆転の場面を迎えて両チームの声援もヒートアップしたところでしたが、最後のセカンドフライが琥雅さんのミットに吸い込まれてゲームセット。栄冠は「チームサカグチ」に輝きました。島を離れるまで残りわずかとなった卒業生と笑顔で交流できるよい機会になりました。



青空のもと、校舎にむかう子どもたち～壁画が完成しました～

小学校高学年で制作する壁画アートが完成しました。澄んだ青空の下、子どもたちが馬渡小中学校の校舎を見上げている構図です。学校の周りにはヤギやトンビ、イノシシ、トッブくんたちも集まり、空にかかった「まだらだから」の虹の上から笑顔の徳丸さんが手を振っています。ペンキだらけになりながら何日もかけてつくり上げた力作です。ぜひご覧ください！



令和6年度末人事異動について

今年度末の人事異動に伴い、本校から6名の職員が転退職します。在任中は公私ともにお世話になりました。保護者の皆様、島民の皆様にあたたく接していただいたおかげで島での仕事も生活も楽しく行うことができました。ありがとうございました。

校種	氏名	異動先の学校	在任期間
小学校	吉田 誠也 教頭		
小学校	松本 幸士 先生		
中学校	林 秀樹 教頭		
中学校	野口 権人 先生		
中学校	坂口 一生 先生		
中学校	砂原 花泉 先生		

いました。転退職職員一同、馬渡島の子どもたちの健やかな成長と、馬渡小中学校の益々の発展を祈念いたします。